

## 南の風、みんなで参加。

宮崎南ロータリークラブ  
会長 戸高 勝利

### 第1937回例会 2017.10.23

会長 / 戸高勝利 幹事 / 入佐秀幸  
副会長 / 日高勇二 会報 / 島田博良  
例会場 / 宮崎観光ホテル  
ソング / 日も風も星も  
ロータリーの目的

#### 会長挨拶

戸高勝利会長



皆さんこんにちは。今週はイベントが目白押しで慌ただしい毎日でした。

10月2日、中村靖治2770地区パストガバナーが当クラブを訪問され、研修会を行なわれました。「お世話になりました。素晴らしい例会でした」との言葉を頂きましたのでご報告いたします。南ロータリーの基本方針にあります「ロータリーを理解しましょう」にピッタリのタイミングでの研修でした。当クラブでも、昨年は大迫パストガバナーの研修会があり、今年は田中ロータリー情報委員長の熱のこもった勉強会が繰り広げられています。他クラブをリードする当クラブの前向きな行動は、素晴らしい人材の発掘につながる事と思います。

クラブの価値はそのクラブがいかなる人材を育てたかにある。  
それ以外何があるだろうか

みんなで参加し、一緒にロータリーを学びましょう。

#### 幹事報告

入佐秀幸幹事



- 2017-18年度 韓国第3661地区への国際交流訪問は韓国政情不安のため中止となりました。
- 川原篤雄ガバナーエレクト壮行会のご案内

日時：2017年11月25日(出)19時より(受付18：30～)

場所：ホテルマリックス 会費1万

- 第6回日台ロータリー親善会議のご案内(2018年

#### 出席委員会報告

長澤好太郎委員長

##### ●出席状況

本日状況	前々回状況
会員数 (44) 46名	会員数 (44) 46名
本日欠席者数 14名	ホームクラブ出席者数 35名
本日出席者数 32名	メイクアップ数 4名
出席率 72.73%	修正出席者数 39名
	修正出席率 88.64%

●前々回メイクアップされた方 / 田中 寛会員、寺村明之会員、丸山一郎会員

ニコニコ BOX 0件 0円  
累計 66,000円

募金箱 5,840円  
累計 61,721円

3月1日～)

- エコキャブ報告 5,160個 引き続きご協力お願いします
- 「ロータリーの友2月号」原稿募集 〆切12月4日  
テーマ①「私の考える平和とは」(エッセイ) ②「平和に関する奉仕活動」(活動レポート)
- 地区補助金の申請期間が2017年10月1日～12月31日(〆切厳守)

#### 親睦委員会報告

大迫雅浩委員長



- 11月13日(日) 夜間例会を行います。  
「ベルエポックカフェ」18：30～

### 本日のプログラム 会員卓話

#### 米山記念奨学会と奨学生

山地久守会員



今期、当クラブは、ロータリー米山記念奨学生のミヤティンチュチョウさん(ミャンマー連邦共和国出身)の世話クラブとなっています。7年前にも中国人留学生の世話クラブとなっていましたが、ご記憶がありますでしょうか。

ロータリー米山記念奨学会事業は、勉学、研究を志して日本に在住している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し優秀な学生を育成することにあります。

#### Rotary ロータリー情報

#### ●クラブ会長の資格条件 (Qualifications Of the Club President)

1. 指導者としての技能を備えていること
2. クラブの活動を指導し、実施する十分な時間を割くことができること
3. 理事あるいは1つないし複数の主要な委員会の委員長か委員、もしくはクラブ幹事を務めたことがあること
4. クラブの定款と細則に関して知識を有すること5,1回以上の地区大会と国際大会に出席したことがあること

平成29年9月24日に開催されたロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)の意見交換の中で、米山記念奨学会事業に関して、①奨学生とロータリークラブとのつながりが薄いというイメージがある。②奨学生の家庭は、実は裕福ではないのか。③中国人留学生が多い、中国以外の国の学生を多く受け入れるべきである。④理念としては、日本で学んで欲しい、そして、国際平和、発展に貢献して欲しい。⑤米山記念奨学会への寄付は、ロータリアンとして任意にするべきもの、義務であるとの意見等様々な意見が出されました。

日本には、類似の制度として(独行)日本学生支援機構の奨学制度がありますが、これは経済的に困難な状況にある低所得の生徒に対して、大学等の進学を後押しすることを目的としているもので、ロータリー米山記念奨学事業とは目的が根本的に異なっていると思います。

ロータリー米山記念奨学事業の使命は、将来、日本と世界とを結ぶ架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することであり、これが、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものであるとされています。ロータリー米山記念奨学史には、将来の日本の生きる道は平和しかなく、その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から1人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか。と記されています。そして、その特長は、世話クラブ・カウンセラー制度により日常の相談役として、奨学生が安心して留学生活送れるよう配慮されており、また、国内では民間最大の国際奨学事業であることということです。

ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーの創設者、米山梅吉の功績を記念して創設されたものでありますが、米山梅吉が惹きつけられたロータリーの魅力について、三男の米山桂三(慶応大学教授)は、米山梅吉が翻訳したポールハリスのThis Rortarian Age=ロータリーの理想と友愛の第11章で、「奉仕の理想とは何を意味するか」、『ロータリーの意義を』に関連する種々なる言説を、“エジプト人(己の欲するところの善を他人のために求めよ)、ペルシャ人、仏陀、孔子、モハメッド、ローマ人、ヘブライ人、ナザレのイエスの言葉”等を引用し、洋の東西を問わず人類に共通する倫理、すなわち「奉仕の理想の核心をなすものであり、米山梅吉はロータリーを通して実践できると信じていた。と述べています。

ロータリー米山記念奨学会は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に務め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。日本全国のロータリアンからの寄付金を財源とし、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています既に会員の皆さまには、年額15,000円(宮崎南RCは5000円)を普通寄付金として頂いておりますが、米山月間に因んでこの機会に、個人または法人としての特別寄付金へご協力下さい。よろしくお願い致します。

最後に、当クラブがホストクラブとしてお世話をしているミヤさんの近況をインタビューしましたところ、次のよう

に述べていますので(抜粋)、ご紹介します。

- (1) 出身地 ミャンマー連邦共和国のヤンゴン
- (2) 子供の頃の夢 医者になること(実現しています)。
- (3) 日本及び宮崎に対する感想

日本は、清潔で日本人は優しく、最先端の技術があり研究する環境が整っている。

宮崎は、美しく、平和で、安全で魅力的な街です。神社や美しいビーチなどの文化や自然も楽しめます。また、先生方だけでなく、町の人たちが親切です。

- (4) 宮崎大学大学院で研究、活動していること

医学部解剖学講座組織細胞化学分野の博士課程に在籍していて、「がんエピジェネティクスに関する研究」に焦点を当てています。学祭に参加し、地域交流で浴衣や茶道、花見などの体験をしています。

- (5) 大学の留学の経験を生かして、将来、やりたいこと

ミャンマーにおけるがん研究の発展に貢献したい。ミャンマーでの若手の育成に尽力し、基礎力を高めたい。また、日本とミャンマーの架け橋を作り、両国の絆を一層深めたい。

- (6) 宮崎南ロータリークラブについて

月に1回の例会、また、夜間例会等に参加していますが、とても楽しんでます。

皆さんがいつも笑顔で迎えて下さって、例会に参加する時、いつも温もりを感じます。

以上

## 卓話に寄せて

三重野 孝会員



不動産にはいろんな角度から物事を見るとそれぞれ違った意見も出てくる事が多い。分譲マンションにおいては値段はすでにピークを超えたとみられている。不動産経済研究所が発表しているマンション市場動向の首都圏の数字をみると、首都圏の16年の分譲価格は5490万円円で5年前に比べて一千万円ほど高い、今やちょっとした広さの部屋でもサラリーマンの手の届かない価格になってしまった。実需を超えて値上がりした分は長続きせず、いつか反動がくる。中国人の爆買いは止まり爆売りが現実のものとなっている。タワーマンションの節税効果も、税制改正によって18年度からなくなる。売りを後押ししている要因には、日本の税制もある。土地や建物の譲渡所得に対する税率は、所有期間が5年を超えるかどうかで変わる。5年以下の場合は短期譲渡所得とみなされ、所得税と住民税合わせて39%かかる。5年を超える場合は長期譲渡所得となり20%ですむ。売るなら5年経ってからが断然有利だ。中国人は12年ごろから、都心部の高級マンションを買いたって来た。購入して5年を超える物件がこれから続々と出てくる見込みだ。全体的に不動産市場が縮小している中でも、値上がりしているエリアもある。川崎市の人口は約150万人で、毎年約9万人が転出して、約10万人が転入してくる。人の出入りの多いエリアの不動産は価格も上昇する。福岡市もそうです。エリアによってはいくつかそのような場所もあります。不動産の価格の上げ下げに一喜一憂せず、今からのニーズに応じて不動産の良いアドバイザーになりたいものです。